

2026 年 10 月 29 日

20 年以上の挑戦に感謝を込めて 64 号車 Modulo HRC PRELUDE-GT 最終戦限定スペシャルカラーリングを 公開

株式会社ホンダアクセスは、2026 AUTOBACS SUPER GT シリーズの締めくくりとなる、モビリティリゾートもてぎで開催される Round3 および Round8 に参戦する「64 号車 Modulo Nakajima Racing」の Modulo HRC PRELUDE-GT に施すスペシャルカラーリングを公開しました。

2005 年から NAKAJIMA RACING と共に GT500 専用タイヤの開発に取り組み、チームを支えてきたタイヤサプライヤー、住友ゴム工業株式会社（以下、DUNLOP）。2027 年シーズンからタイヤがワンメイク化されることに伴い、今大会が 20 年以上にわたり共に挑戦を続けてきた DUNLOP との最後の舞台となります。

今回のスペシャルカラーリングでは、長年にわたる支援への感謝と敬意を込め、DUNLOP ブランドを象徴する“ダンロップイエロー”をアクセントカラーとして採用しました。チームカラーと融合させることで、数々の挑戦を共に乗り越えてきた歴史と、長年にわたり築き上げてきた揺るぎない信頼関係を表現しています。

また、車両上面には DUNLOP ロゴと「ありがとう DUNLOP」のメッセージを配置。共に戦い続けてきた大切なパートナーへの感謝を形にするとともに、その想いをファンの皆さまと分かち合うデザインとしています。



<Modulo Nakajima Racing 代表 中嶋 悟 コメント>



シーズン最終戦の舞台で、長年共に戦ってきた DUNLOP への感謝の気持ちを、特別なカラーリングという形で表現できることを大変うれしく思います。今回のカラーリングは、我々チームにとって、これまでの歩みを振り返るとともに、日頃より支えてくださっている皆さまへ、あらためて感謝をお伝えする機会でもあります。この特別なカラーリングの実現にご協力いただいたホンダアクセスの皆さまに、心より感謝申し上げます。

シーズンを締めくくるこの一戦を、感謝の想いを込めた特別な一台と共に、全力で戦ってまいります。

<Modulo Nakajima Racing 監督 伊沢 拓也 コメント>



DUNLOP と共に GT500 を戦う最後のイベントで、スペシャルカラーのマシンを走らせられることを楽しみにしています。私自身、ライバルに勝つために、DUNLOP の皆さんと良いタイヤを作ろうと力を合わせて戦ってきました。タイヤ開発からレースの現場まで支えてくださった皆さんには、心から感謝しています。

これから一緒にレースができなくなることを寂しく感じていますが、最後に DUNLOP イエローを輝かせられるよう、全力で頑張ります。

<株式会社ホンダアクセス 代表取締役 酒井 富志也 コメント>

DUNLOP と共に戦う最後の GT500 クラスの舞台において、これまでの感謝の意を込めてスペシャルカラーリングの車両を準備いたしました。GT500 クラスでは、Modulo Nakajima Racing の 1 台のみが DUNLOP タイヤで戦ってきていてさまざまな困難もあったかと思います。それを乗り越えてどんどん競争力があがってきた中での最終戦ということでとても残念ではありますが、これまでの数々のチャレンジとそれにまつわるシーンを思い出しながら最後まで熱く応援したいと思います。

皆さんも是非熱い声援をよろしくお願いいたします。

「Modulo モータースポーツ応援サイト」

<https://www.honda.co.jp/ACCESS/motorsports/race2026>

2026 シーズンの Modulo Nakajima Racing についての情報や各レースのフォトギャラリーを掲載しています。

(サイトから画像をダウンロードいただけます)